

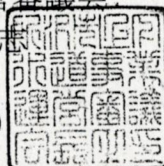


令和8年1月28日

所沢市長 小野塚 勝 俊 様

所沢市上下水道事業運営審議会

会 長 亀 屋 隆 志



令和6年度所沢市上下水道局施策事業の進捗状況について（答申）

令和7年11月12日付所水経第96号にて諮問がありました標記の件について、令和7年11月12日開催の第3回会議及び令和8年1月28日開催の第4回会議において、「令和6年度所沢市上下水道局施策事業の進捗状況」について審議しました。

主要な施策事業の進捗状況及び経営状況について、健全な事業運営の維持に関する様々な意見を集約し結論に至りましたので、下記のとおり答申いたします。

記

1 水道事業

所沢市水道事業経営計画に基づき実施した4つの主要な施策事業の進捗状況については、良好であるものと認めます。引き続き、財政状況を踏まえながら、計画的に進めてください。

経営状況については、安定した事業運営に必要な現金残高が確保されていること、経営の健全性を示す経常収支比率が100%を上回っていることから、概ね良好であるものと認めます。しかしながら、各経営指標の数値が全体的に悪化している傾向が認められます。令和8年度の料金改定により収益の向上が見込まれますが、水需要の減少や物価高騰による費用の増大等、今後の動向を注視し、引き続き、料金回収率の改善や企業債の適正な借入等、経営改善に努めてください。

2 下水道事業

所沢市下水道事業経営計画に基づき実施した5つの主要な施策事業の進捗状況については、良好であるものと認めます。引き続き、財政状況を踏まえながら、計画的に進めてください。

経営状況については、安定した事業運営に必要な現金残高が確保されていること、経営の健全性を示す経常収支比率が100%を上回っていることから、概ね良好であるものと認めます。しかしながら、経費回収率を見ると、汚水処理に係る費用を下水道使用料収入で賄っていない状況が認められます。令和8年度の使用料改定により収益の向上が見込まれますが、水需要の減少や物価高騰による費用の増大等、今後の動向を注視し、引き続き、経費回収率の改善や企業債の適正な借入等、経営改善に努めてください。

また、令和6年度にて一般会計からの繰入が終了しているため、独立採算による今後の安定経営の実現に期待します。

現在布設されている水道管・下水道管の多くは、老朽化が進行し更新の時期を迎えています。更新には多額の費用が必要となりますが、市民生活に不可欠なライフラインである上下水道を維持するためには、今後も適切に施設の更新を行う必要があります。その必要性について、市民に正しく伝え理解してもらえよう周知に努めてください。

また、経営状況の定期的な分析・評価を行い、将来の物価高騰の可能性を踏まえた中長期的な財政状況の把握に努めてください。